

2016年12月22日

「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」※¹のご使用に関する
注意のお願いと自主的な交換作業の実施について

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、1991年9月から2004年1月まで、一部のお客さまのガスコンロ下のキャビネット内部に「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」を設置しておりましたが、本年11月23日に、東京都のお客さま宅において、「引出し型キャビネット」内部で微量のガスが漏れ、一時的に小火が着く事象が発生しました。弊社で確認したところ「引出し型キャビネット」内に設置された「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のビスが外れたことに加え、ガス栓の開閉つまみが半開状態になったことによりガスが漏えいしたことが判明しました。このため、対象となるお客さまにご使用上の注意のお願いをするとともに、「空気抜き孔」の無いガス栓に交換する作業を自主的に実施することといたしました。なお、火はすぐに消えたため人身ならびに物損の被害は無く、消防からは火災と認定されておりません。

弊社では、2006年2月27日※²ならびに同年4月21日※³に『「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のご使用に関するお願いと自主的な確認作業の実施』について公表し、対象となる同ガス栓を設置したお客さまへの点検作業を行ってまいりました。その後、2011年12月26日※⁴に『「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のご使用に関するお願いと対策の実施』について公表し、「引出し型キャビネット」内に設置された同ガス栓の空気抜き孔のビスを取り外しができないタイプに取り替える追加の対策を実施しており、当該のお客さま宅も2012年8月に同様の対策を行ってまいりました。

追加の対策においては、ネジ山に緩みを防止する接着剤を塗布したビスの軸をネジ穴に締め込んだのちビスの頭の一部を切ることで、ドライバ等でビスを外すことができない状態にしてまいりました。また、キャビネット内の収納物がガス栓に当たる状態で、何度も開閉が繰り返されてもビスが緩まないことを確認してまいりました。

このたび調査したところ、明確な原因については不明ですが、ビスを締め付ける強さにバラツキが生じることや、保管状況等により接着剤の緩み防止の性能が低下する恐れがあること等が判明しております。

弊社といたしましては、今後もお客さまに安全に安心してガスをご使用いただくため、対象のお客さまに対して、ご使用上の注意のお願いに関するダイレクトメールを発送するとともに、順次、訪問のうえ、「空気抜き孔」の無いガス栓に交換する作業を行います。

お客さまにおかれましては、度重ね、ご使用に際し、また交換作業等の実施にあたり、大変ご迷惑をおかけいたします。何卒、ご理解のうえ、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

※1・・・ガス機器とガス管を直接接続する際に使用するガス栓で、ガス工事終了時、ガス管内部に残った空気を取り除くことができる空気抜き孔が備えられているものです。キッチンに組み込むタイプのガスコンロに接続する場合は、ガスコンロ下部のキャビネット内部に設置します。なお、弊社では1991年9月から2004年1月まで設置してまいりました。

※2・・・2006年2月27日公表名「空気抜き孔付き機器接続ガス栓のご使用に関するお願いと自主的な確認作業の実施について」

※3・・・2006年4月21日公表名「空気抜き孔付き機器接続ガス栓のご使用に関するお願いならびに自主的な確認作業を実施する対象範囲の追加について」

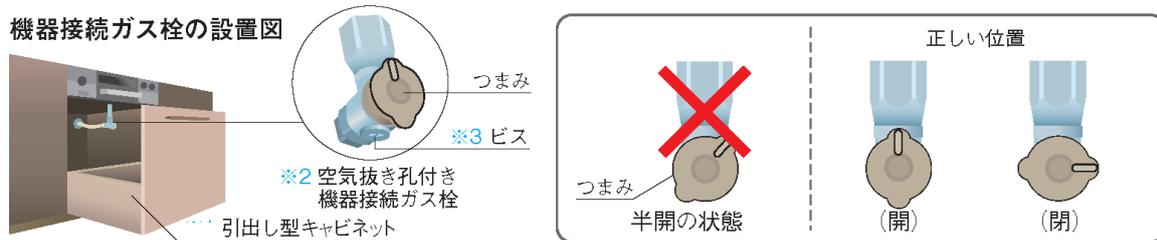
※4・・・2011年12月26日公表名「空気抜き孔付き機器接続ガス栓のご使用に関するお願いと対策の実施について」

＜お客さまへのご使用上の注意に関するお願い＞

システムキッチンのキャビネット内等に設置された「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」のビスが万が一、外れている場合、ガス栓の開閉つまみが半開の状態では、ガス漏れが発生する恐れがあります。

- (1) キャビネット内部のガス栓のつまみの位置が正しい位置（開または閉）になっていることを確認して下さい。ガス栓が半開の状態の場合は、正しい位置（開または閉）に戻してください。

機器接続ガス栓の設置図



- (2) ガスコンロ下の「引出し型キャビネット」を開閉する場合は、鍋などの収納物がガス栓に当たらないようご使用ください。
- (3) 空気抜き孔のビスをご覧いただくか、指でさわっていただき、ビスが外れていないことを確認してください。万が一、ビスが外れている場合は、下記のフリーダイヤルまでご連絡ください。

■ビス取付位置



ビス

■ビスが正常に取り付いている状態



(シールをはがさないでください)

■ビスが外れている状態



必ずご連絡ください

- (4) 機器のご使用に際して、ガスの臭気を感じた場合には、すぐに機器の使用を停止し、ガスの元栓を閉め、窓開けによる換気をするとともに弊社までご連絡くださいますようお願いいたします。

記

1. 対象のお客さま件数

- (1) 対象のお客さま

1991年9月から2004年1月までに、キャビネット内部に「空気抜き孔付き機器接続ガス栓」が設置され、「引出し型キャビネットタイプ」のシステムキッチンをご使用のお客さま

- (2) 対象件数

約45万件

2. 対策の内容について

- (1) お客さまへのお知らせ

対象のお客さまにはご使用上の注意のお願いに関するダイレクトメールを送付いたします。また弊社ホームページ<<http://www.tokyo-gas.co.jp/>>ならびにフェイスブックにも掲載します。

- (2) ガス栓の交換作業の実施について

準備が整い次第、対象となるお客さまについて、順次、訪問のうえ、「空気抜き孔」の無いガス栓に交換する作業を実施いたします。

3. お客さまのお問い合わせ先

①フリーダイヤル 0120-526-900

②受付開始日 2016年12月22日(木)

③受付時間 2017年2月28日(火)まで 月～土曜日 9時～19時
日曜日・祝日・12/31～1/3 9時～17時
2017年3月1日(水)以降 9～19時 ※土曜日は17時まで
(日曜日・祝日・12/29～1/4は除く)